

第9 試験研究・研修

1. 愛知県森林・林業技術センター

(1) 実施した試験研究

区 分	試 験 研 究 課 題	研 究 期 間
多様な人工林の省力化 育成技術の確立	※森林の強度伐採による効果のモニタリング	H21 ～ H25
	ニホンジカ等による森林被害の効率的防除に関する研究	H22 ～ H24
地球温暖化に対応した 森林保全技術の確立	※海岸クロマツ林モニタリング調査	H22 ～ H26
	※タケ侵入林の植生回復モニタリング	H22 ～ H26
	イチイガシ等南方系樹種の森林造成に関する研究	H24 ～ H26
	※里山林の施業効果のモニタリング	H24 ～ H28
木材資源の効率的な 利用技術の開発	スギ大径材の利用に関する研究	H24 ～ H26
	台風被害木に関する研究	H23 ～ H25
	ツブラジイ材に関する研究	H22 ～ H24
地域の特性を活かした きのこ新品種や 新たな栽培技術の開発	菌床シイタケ高温性品種の栽培技術の開発	H24 ～ H26
	キサケツバタケの無胞子性菌株の作出に関する研究	H23 ～ H25
	シイタケ菌床栽培における害虫の効率的防除に関する研究	H23 ～ H25
	ツブラジイを活用したきのこ栽培技術の開発	H22 ～ H24
合 計	13課題	

※は、森林・林業技術センター費以外の資金を活用したもの

(2) 研修

年度 研修名		区分	研修日数 (日)	受講者数 (人)	受 講 者 地			
					尾張	海部	知多	西三河
20			95	1,580	88	20	47	196
21			94	1,371	157	1	45	191
22			91	1,217	65	-	34	117
23			94	1,200	58	5	51	114
24			116	1,634	72	2	44	170
森林・林業 講座	森林一般		1	11	-	-	-	2
	林業入門		3	36	-	-	-	3
	林業専門		10	91	6	-	-	21
小 計			14	138	6	-	-	26
担い手等 育成研修	林業従事 者 育 成		36	491	20	-	8	29
小 計			36	491	20	-	8	29
林業普及 指導研修	一 般		5	131	5	1	6	12
	専 門		17	116	6	-	2	24
	集 団		25	243	3	-	5	28
小 計			47	490	14	1	13	64
林政研修	業務研修		15	469	32	1	23	47
	林務関係 職 員		4	46	-	-	-	4
小 計			19	515	32	1	23	51

資料: 林務課

注 受講者数は延人数

区 別 内 訳 (延べ人)					対象
豊田 加茂	新城設楽		東三河	その他	
	設楽	新城			
266	367	322	145	129	
237	237	264	173	66	
177	267	215	191	151	
275	148	230	178	141	
299	298	304	230	215	
-	1	2	6	-	森林・林業関係者
2	5	5	18	3	〃
15	6	13	24	6	〃
17	12	20	48	9	
107	116	83	103	25	林業従事者
107	116	83	103	25	
27	19	28	10	23	林業普及指導員
28	13	27	7	9	〃
52	38	48	20	49	〃
107	70	103	37	81	
60	93	86	42	85	県・市町村・森林組合職員等
8	7	12	-	15	林務関係職員
68	100	98	42	100	

2. 愛知県緑化センター

(1) 研修

ア 緑化研修

区分 年度	科目数	日数 (日)	受講者 数 (人)	受 講 者 内 訳 (人)							
				県	市町村	生産者	団体	学校	企業	造園業	一般
20	23	49	1,924	20	89	-	489	609	67	-	650
21	23	47	1,854	20	49	-	355	752	89	-	589
22	23	44	1,894	35	52	-	388	676	54	-	689
23	23	44	1,890	12	68	-	587	633	45	-	545
24	24	44	1,681	4	27	-	300	549	13	-	788

資料: 森林保全課

イ みどりの教室

区分 年度	科目数	日数 (日)	受講者 数 (人)	受 講 者 地 区 別 内 訳 (人)									
				尾張	海部	知多	西三河	豊田 加茂	新城設楽		東三河	名古屋 その他	
									設楽	新城			
20	10	10	295	101	6	1	37	104	-	-	7	39	
21	11	11	327	88	11	1	45	140	-	-	3	39	
22	11	11	307	86	6	19	47	83	2	-	6	58	
23	11	11	310	50	4	16	55	128	-	-	6	51	
24	12	12	350	89	-	17	61	119	1	-	8	55	

資料: 森林保全課

ウ 野外教室

区分 年度	科目数	日数 (日)	受講者 数 (人)	受 講 者 地 区 別 内 訳 (人)									
				尾張	海部	知多	西三河	豊田 加茂	新城設楽		東三河	名古屋 その他	
									設楽	新城			
20	12	12	453	124	1	2	48	188	-	-	8	82	
21	10	10	406	84	7	1	38	184	-	-	14	78	
22	10	10	389	87	7	4	47	149	2	-	10	83	
23	10	10	421	39	5	13	55	231	2	-	8	68	
24	10	10	445	96	2	10	51	217	-	-	3	66	

資料: 森林保全課

エ みどりの学習教室

年度	団体数	参加者数(人)	参加者地区別内訳(人)																	
			名古屋		尾張		海部		知多		西三河		豊田加茂		新城設楽				東三河	
			団体	人	団体	人	団体	人	団体	人	団体	人	団体	人	団体	人	団体	人	団体	人
20	41	569	1	15	10	120	1	23	10	170	8	103	6	75	2	17	2	39	1	7
21	43	598	1	16	9	126	1	23	10	174	8	121	5	60	2	11	3	48	4	19
22	40	569	1	13	9	150	1	24	11	170	7	80	6	65	2	15	2	37	1	15
23	39	564	1	11	8	131	1	20	11	174	7	89	6	81	2	21	2	28	1	9
24	40	593	1	12	10	147	1	20	11	195	7	73	6	99	2	19	1	13	1	15

資料: 森林保全課

(2) 緑化相談

単位: 件

区分	年度	総数	内 容 内 訳						
			緑化木一般	緑化木の生産	緑化木の管理	緑化材料	緑化計画	緑化センター	その他
	20	2,603	550	69	780	324	32	560	288
	21	2,027	231	28	625	169	30	743	201
	22	2,100	209	45	573	181	39	777	276
	23	2,070	325	45	694	198	46	552	210
	24	2,203	268	40	723	221	44	699	208

資料: 森林保全課

(3) 緑化センター・昭和の森利用者

単位: 人

年度	区分	緑化センター	昭和の森	総数
20		580,400	251,100	831,500
21		610,400	257,000	867,400
22		557,900	256,600	814,500
23		595,600	248,800	844,400
24		633,100	261,900	895,000

資料: 森林保全課

3. 愛知県植木センター

(1) 研修

年度	区分	科目数 (科目)	日数 (日)	受講者数 (人)	講座別受講者内訳(人)			
					基礎	実務	資格取得	一般
20		40	76	2,014	507	928	162	417
21		41	75	2,274	522	947	232	573
22		41	68	1,998	496	827	262	413
23		41	70	2,044	531	774	289	450
24		41	67	1,781	495	722	210	354

資料: 森林保全課

(2) 相談

年度	区分	相談者数 (人)	件数 (件)	内 容 内 訳 (件)				
				植木生産	植栽維持 管理	庭づくり 庭園計画	需給情報	その他
20		239	263	21	183	17	9	33
21		268	294	21	217	16	7	33
22		240	255	5	205	13	-	32
23		227	245	5	207	4	1	28
24		242	270	8	248	4	-	10

資料: 森林保全課

(3) 調査・研究

調査研究課題	方 法 等	期間(年度)
カラーリーフ樹種の繁殖に関する調査	カラーリーフ樹種に関する情報を集めるとともに、望ましい繁殖技術について調査研究する。	22～24
新樹種等に発生する病害虫の実態についての調査	新樹種の中でも病害虫の実態が明らかでない種を中心に、従来緑化木とともに被害状況を把握し、有効な防除法について調査研究する。	22～24
新樹種等の最適土壌pHの管理	新樹種を導入していく上で、土壌pHが樹木の成長に影響があるかを調査することにより、栽培・生産の効率化に資する。	23～25
樹木種子の保存方法及び経年発芽率の調査	樹木種子の温度、湿度、密閉状態等の保存状態の違いによる発芽率の変化を調査し、最適な保存方法を調査する。	24～26

資料: 森林保全課